Issue 06 / September 2026

SSH×探究活動 NEWSLETTER



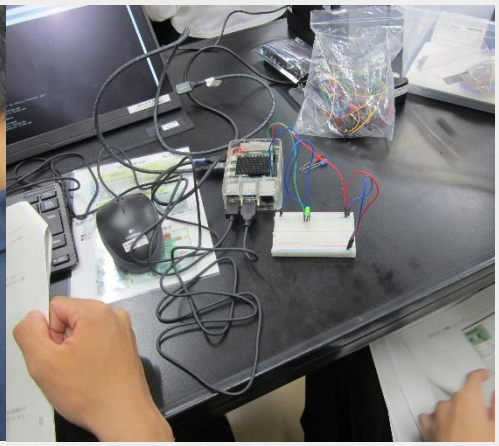
グローバルな視点を養う「グローバル・サイエンス・プログラム」事前学習

10月８日は多様な国や地域出身の日本の大学に留学中の28名の留学生が来校します。
事前準備として１年生が、アイスブレイクの自己紹介に向けた準備を行いました。

UPCOMING EVENTS

- **グリーン×デジタル共創リーダー養成プログラム**
  ～Oct.26　応募締切
  東京農工大学主催。12月12,13日@電気通信大学
  現場で学び、地域を知り、技術で社会課題を解決する次世代のグリーン×デジタル共創リーダーを育成するプログラム。
- **集まれ！理系女子**
  Oct. 25@東京都立大学南大沢キャンパス
  Feb. 6.2027@バーチャル会場
  主催:清心女子高校
  共催:奈良女子大
- **SDGsみらい甲子園　新潟・北関東エリア大会**
  Sep.24～Dec.10　応募期間
  探究活動を外部評価してもらいませんか？？参加証明書＋αファイナリストにはオープンバッジが授与される。





今月のトピック　　写真：プログラミング講座の様子

理数科プログラミング講座がスタート！

ラズベリーパイ×センサーで、現実世界のデータを「科学」する

２学期より、１年生理数科（40名）を対象とした「プログラミング講座」がスタートしました。
本講座では小型PC「ラズベリーパイ（Raspberry Pi）」を使用し、各種センサー（温度・湿度・照度・加速度など）を組み合わせて現実世界の物理データを直接取得・分析するプログラミング手法を学びます。
講座は前半４回でラズベリーパイを用いた制御やデータ読み込みの基礎を学習し、後半４回では「自分たちでセンサーシステムを構築し、実験データを収集・解析する（作ってみるフェーズ）」という探究的な研究に挑みます。

今年度の桐生学は、桐生市役所の方に加えて、企業の課題解決から学ぶ出前講座を開催しました。
清水建設講座： 最新の建築技術や防災・環境配慮型都市デザインの現場について講義を受けました。実際のまちづくりや社会課題の解決にどのように挑んでいるのか、民間のエンジニアから、社会実装の視座を教えていただきました。
高信化学講座： 最先端の科学技術や材料開発が、どのように身近な製品やSDGsの達成に寄与しているか、実社会で求められる「安全面・環境面への配慮」について、経営者の視点からの考えを学びました。

Message from the Chief

２年生は探究活動を進めています。10月８日は群馬大学・共愛学園前橋国際大学から先生をお招きし、データの分析方法など科学的な手法について学びます。
１年生はラズベリーパイとセンサーでデータを集めたり、企業や市役所の方から伺ったお話を総括し、自分なりの視点で社会課題を見つけ、改善に向けた仮説設定をしたり、興味・関心から疑問を見つけたりしてもらいたいと思います。